

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

公表：令和 4年 12月 23日

事業所名 多機能型通所支援事業所スペース

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、 課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改 善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	0	個別訓練、集団活動を分けて活動を行うことができる。	
	2	職員の配置数は適切であるか	12	0	人員配置基準に則り配置されている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	0	玄関にスロープを設置している。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	12	0	定期的な会議、職員同士での相談等を含め、毎日話し合いと改善案の起案が行われている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	0	定期的にアンケート調査を行い、内容を職員が周知し、改善案を実行することができる。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	0	ホームページで公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	6	関係機関に事業所のサービスに関する意見を都度、聴取している。	相談事業所にアンケート表を定期的に記載してもらい、外部評価を受ける。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	9	研修の機会はあまりないが、専門職同士で教え合っている。	責任者が外部研修の資料等を定期的に職員に案内し、職員が自由に研修を選択できるシステムを取る。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成する子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	2	標準化されたアセスメントを全児童に行い、客観的な視点で本人の分析を行っている。	フォローできなかった分野に関しては標準化されたアセスメントの拡充を行いながら、より精査できる体制を整える。
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	2	構音検査・フロスティグ視知覚検査・WIIFIM・PVT-R等の検査をスクリーニング後、掘り下げ検査として使用している。	フォローできなかった分野に関しては標準化されたアセスメントの拡充を行いながら、より精査できる体制を整える。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	0	保育士・児童指導員・PT・OT・STが話し合いを踏まえて立案している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	0	季節のイベントや行事を取り入れている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12	0	長期休暇であれば、休暇期間を通じた計画を児童に立案してもらい、実行している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	0	児童に必要性の高いアプローチ（個別・集団）を選択した内容が計画案に落とし込まれている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	1	毎回ではないが、集団で何をするのか話し合う場面がある。	全員でなくとも活動を決める際は、必ず他のスタッフに相談し・意見を伺って活動を決定する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	1	必ずではないが行われている。	気付いた点の共有を当日休みの職員にも共有するようにし、全職員が周知できるようにする。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	個別記録を記入している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0	毎月末に書類作成し、振り替える機会がある。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	12	0	本人・保護者のニーズに則った基本活動を複数組み合わせている。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	子どもの担当者が会議に出席する人に様子を伝えている。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル	9	3	・連絡帳やLINE、電話で対応している。 ・時間割を見て、何時に終わるのか	送迎時にトラブルがあった際は、学校側、保護者と密に連携をとる。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			該当なし	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12	0	電話連絡・書類による情報提供を相互に行っている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情	4	8	障害福祉サービス事業所等へ移行したケースはまだない。	今後、障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は情報提供を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	8	連携を行っているが、研修や助言を受ける機会が乏しい。	積極的に研修に参加し、研修を受けたスタッフは伝達講習などをしっかりと行う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	7	児童クラブを利用している児童を除くと、事業所を利用している児童以外との交流はほとんどない。	障害のない子どもと活動できる機会をも受けられるよう、地域に公開するイベントの開催などを検討
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8	4	個別での支援会議に留まっていることが多いと感じる。 基幹相談支援センターの開催する会議には参加している。	基幹相談支援センターからの案内を頂き、より積極的に参加していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	0	送迎時・連絡帳・LINE・電話などで利用ごとに様子を報告・共通理解を行っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	12	0	保護者の希望・了承を得て、ペアレント・トレーニングを行っている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0	契約時に重要事項説明書・利用契約書を基に必ず説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0	相談や希望があった際、電話連絡・LINEや事業所内相談の場面を設定して助言と支援を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	10	保護者個人に対して行っているが、保護者同士での連携はプライバシー保護の観点から案内を行っていない。	コロナ禍でも連携が図れるようにしていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0	苦情に関しては、申し入れがあった時点で改善案を提案し、ご理解を頂けたうえで改善案に則り運営改善に努めている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	6	会報等はないが、連絡帳やLINEでやり取りを行っている。	大型のイベントに関しては告知を行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	12	0	カルテ等はその日のうちに決まった場所に片づけるようにしている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	検査結果などから得られた発達年齢に応じ、本人の主訴などを汲み取ったり・保護者の理解がなされているか、保護者本人の理解度を加味し、情報の伝え方を変えている。	

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	8	事業所内でイベントを開催し、利用契約している児童にのみ行事の案内を出している。	コロナ禍の情勢を見て、事業展開していきま
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	3	マニュアルがあることは保護者に伝えているが、詳細については周知できていない。	マニュアルを分かりやすい場所において、職員がすぐに見れるようにする。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	0	活動に取り入れて訓練を行うことができていない。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	2	動画研修などが中心で直接的に専門の研修を行っていない。	動画研修などを中心に展開していきま
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12	0	やむを得ない場合の身体拘束については例を交えて事前に説明を行っている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	1	医師の指示書はないが、保護者にアレルギーの確認をしている。	診断書を持っている方に関しては、その都度コピーを頂
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	3	ヒヤリハットは各職員が提出しているが、共有は不十分だと感じる。	事例集を分かりやすいところに提示して、定期的な事案の改善・防止策の話し合いを行っていく。

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

公表：令和 4年 12月 23日

事業所名 多機能型通所支援事業所スペース

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	0	個別訓練と集団活動の場を分けることができる。	今後はリスク管理に留意しながら屋外の活動も検討していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	12	0	人員配置基準に則り配置されていると思う。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	0	玄関にスロープを設置していたり、室内のドアによってはトイレの表示や入らないように注意の表示を行っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	0	掃除やアルコール消毒、除菌を行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	12	0	定期的な会議、職員同士での相談等を含め、毎日話し合いと改善案の起案が行われている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	0	定期的にアンケート調査を行い、内容を職員が周知し、改善案を実行することができる。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	0	ホームページで公開している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	4	第三者からの外部評価は行われていないことが多い。	普段連携をとっている外部機関にアンケート用紙などで評価を依頼していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	5	研修の機会はあまりないが、専門職同士で教え合っている。	施設内だけでなく、施設外の研修機会の提供を全職員に行っていきます。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	12	0	教育委員会から推奨されたアセスメントツールを使用した上で、ニーズや課題を分析し、計画案に落とし込んでいる。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12	0	遠城寺式発達検査、LCスケール、フロスティグ視知覚検査、感覚プロファイル、JSI-R、CBCL等の標準化されたアセスメントツールを機能訓練担当職員が使用している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な	12	0	計画書の項目ごとに、参照したガイドライン項目を記載している。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	支援計画を確認しながら活動内容を決めている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	0	定期的な話し合いによって集団活動のプログラムを選定している。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	0	季節のイベントや行事を取り入れている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	12	0		

17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0	必ずではないが行われている。	
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	0	気になったこと等、話をしている。次同じ活動をする時の改善点や支援の方法等、振り返りをしている。	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	個別記録や日誌を記入している。	

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0	半年に1回以上のモニタリングを行い、その内容に基づいて現行の計画を精査している。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	子どもの担当者が出席したり、出席する人に状況を伝えたりしている。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	12	0	保育・幼稚・こども園、保健センター、教育委員会等との連携を定期的に行っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	対象外			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	対象外			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12	0	事業所内で実施した検査結果や普段の状況などを書面等で情報共有している。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12	0	就学以降支援シート等で情報共有を行っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	4	児童発達支援センター等と連携し、情報共有や支援内容の助言を受けている。	児童発達支援センター等の施設が開催する研修を職員に周知させ、参加を促していきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	6	障害のない子どもとの活動の機会はほとんどない。	コロナ等感染症の状況を考慮しながら、周囲の園との交流の機会を検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	6	協議会子ども部会等への参加はほとんどない。	協議会子ども部会への参加を検討していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	0	連絡帳やLINE、電話で伝えたり、送迎時に話をしたりしている。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っ	12	0	保護者の希望・了承を経て、ペアレント・トレーニングを行っている。		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0	契約時には重要事項説明書を基に必ず説明を行っている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画	12	0	支援内容ごとに参照したガイドライン項目を提示した児童発達支援計画書を内容を説明しながら、保護者か	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0	送迎時や連絡帳等で対応したり、事業所内で対応したりしている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	6	保護者同士の連携はほとんど行われていない。	コロナ等感染症の状況を考慮しながら、保護者同士、交流の機会を検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0	相談や希望の際は事業所内相談を行っている。	
37	定期的に云報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	5	会報は発行していない。	大きな行事やイベントを開催する際は、ホームページ・LINEでの告知を行っていきます。	

38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12	0	カルテ等の個人情報はその日のうちに決まった場所へ片づけるようにしている。	
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	発達年齢に応じた情報の伝達を行い、保護者に合わせて情報の伝え方を工夫している。	

	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	6	地域住民を招待する行事などは行っていない。	コロナ等感染症の状況を考慮し、地域住民が参加・交流できる機会を検討していきます。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練	12	0	児童発達支援サービスの利用児童には災害発生の訓練は行っていない。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	0	活動に取り入れて訓練を行うように考えていく	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	12	0	連絡帳やLINE等で保護者から連絡を頂いている。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	3	医師の指示書はないが、保護者にアレルギーの有無を確認している。	医師の診断書を持っている際は、なるべく控えなどを頂くように案内する。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	4	事例集は作成している。	職員会議でヒヤリハット事例について、再発防止に向けたPDCAを行う。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	4	虐待防止については職員間で情報共有している。	虐待防止についての研修を動画研修とし、非常勤職員でも研修の機会を確保する。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	12	0	身体拘束した事例はまだないが、保護者への説明等は行っている。	

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 12月 23日

事業所名 多機能型通所支援事業所スペース

保護者等数（児童数）40名 回収数 40名 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	3	0	3		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	35	0	0	5		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	29	1	0	10		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	37	0	0	3		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	36	2	0	2		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	34	3	0	3		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35	2	0	3		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	38	0	0	2		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	5	3	20		コロナ等感染症の状況を考慮しながら、周囲の園との交流の機会を検討していきます。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	40	0	0	0		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	34	4	0	2		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	20	7	0	13		

	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの健康や発達の状況、課題について共 通理解ができているか	34	3	2	1	もう少し話を聞ける機 会が欲しい	連絡帳だけでなく、ご来所 された保護者の方にはその 日の内容だけでなく、現在 の発達状況やご家庭での様 子についてお話しさせて頂 き、共通理解を深めて参り ます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関 する助言等の支援が行われているか	28	7	3	2	もう少し欲しい	定期的に事業所内相談等 のご案内をさせていただきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催 等により保護者同士の連携が支援されている か	1	6	13	20		コロナ等感染症の状況を考 慮しながら、周囲の園との 交流の機会を検討してい きます。
関 や 保 護 者 と	16	子どもや保護者からの相談や申入れについ て、対応の体制が整備されているとともに、 子どもや保護者に周知・説明され、相談や申 入れをした際に迅速かつ適切に対応されてい るか	30	3	1	6		営業時間内の連絡につい ては、電話やLINEでのお問 い合わせに対しても迅速に 対応させて頂くように整備 して参ります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	34	4	0	2		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務にする 自己評価の結果を子どもや保護者に対して発 信されているか	17	9	3	11		大きな行事やイベントを開 催する際は、ホームペー ジ・LINEでの告知を行って いきます。

19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	36	1	0	3	
20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	14	4	2	20	児童を含めた緊急時の避難訓練は放課後デイサービスをご利用中の児童に参加して頂いております。その内容を今後、会報等でお知らせして参ります。
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2	2	30	児童を含めた緊急時の避難訓練は放課後デイサービスをご利用中の児童に参加して頂いております。その内容を今後、会報等でお知らせして参ります。
22	子どもは通所を楽しみにしているか	33	4	1	1	たまに行き渋る日もあるが行けば楽しそう 本人のニーズに合わせて活動の内容を都度、修正してまいります。
23	事業所の支援に満足しているか	36	1	0	3	もう少し詳しく様子など、聞きたいし見たいです 事業所内相談や事業所内の見学のご案内を定期的に行ってまいります。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 12月 23日

事業所名 多機能型通所支援事業所スペース

保護者等数（児童数）12名 回収数 11名 割合 91.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	3	0	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	2		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	3		
適切 な支 援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	10	1	0	0		
	5	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	10	1	0	0		
	6	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	0	7		コロナ等感染症の状況を考慮しながら、周囲の園との交流の機会を検討していきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	7	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	0	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9	1	0	1		連絡帳だけでなく、週末がされた保護者の方にはその日の内容だけでなく、現在の発達状況やご家庭での様子
	9	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2	1	1		定期的に事業所内相談等のご案内をさせていただきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	5	3		コロナ等感染症の状況を考慮しながら、周囲の園との交流の機会を検討していき
	11	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	0	0	6	苦情を出すような事が今までなかった為、分かりかねます。。	営業時間内の連絡については、電話やLINEでのお問い合わせに対して迅速に対応させて頂くように整備して参ります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	0		

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1	2	4	4	大きな行事やイベントを開催する際は、ホームページ・LINEでの告知を行います。
	14	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	9	0	0	2	
緊急時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	4	1	1	5	児童を含めた緊急時の避難訓練は放課後デイサービスをご利用中の児童に参加して頂いております。その内容を今後、会報等でお知らせしてまいります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1	1	7	児童を含めた緊急時の避難訓練は放課後デイサービスをご利用中の児童に参加して頂いております。その内容を今後、会報等でお知らせしてまいります。
利用者の満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	0	0	本人のニーズに合わせて活動の内容を都度、修正してまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	9	2	0	0	事業所内相談や事業所内の見学のご案内を定期的に行ってまいります。